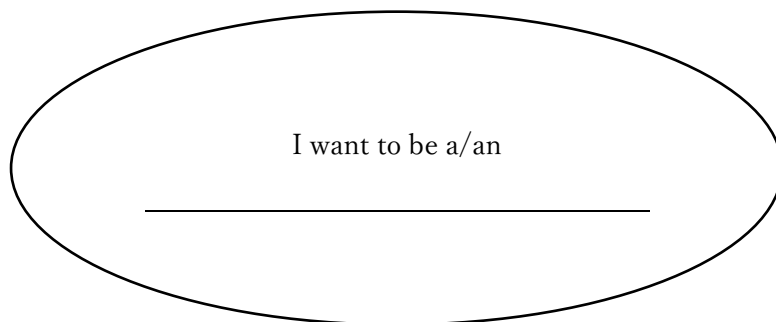


What do you want to be in the future?

Step1 2人の会話を聞いて表にまとめてみよう！

	Yuto
将来の夢	
やること	
質問された内容	
質問への回答	

Step2 Mind Map を描いてみよう！



Step3 質問に答えよう！

(1) What do you want to be in the future?

(2) What do you do to be a/an (1's answer)?

Please write 2 things.

1

2

○Word List (You can use these words!)

• Announcer	:アナウンサー	• Soccer player	:サッカー選手
• Doctor	:医者	• Baseball player	:野球選手
• Astronaut	:宇宙飛行士	• Chef	:シェフ
• Musician	:音楽家	• Nurse	:看護師
• Scientist	:科学者	• Professional gamer	:プロゲーマー
• Teacher	:先生	• YouTuber	:ユーチューバー

• Study	:勉強する	• Talk	: 話す
• Practice	:練習する	• Use	:使う
• Read	:読む	•	:
• Play	: (スポーツなど) をする	• Watch	:見る
• Know	:知る	• Enjoy	:楽しむ
• Make	:作る	• Get	:得る

Step4 Follow-up Question を考えてみよう！

ペアの将来の夢を聞き、その夢に対して質問をしてみよう！

EX) I want to be an English teacher.

→What kind of teacher do you want to be ?

Your Turn

He/She wants to be a/an _____

→ _____ ?

EX) ・ When did you make up your mind to be _____ ?

→いつ _____ になることを決めましたか？

・ Where do you want to work?

→どこで働きたいですか？

・ Why do you want to be _____ ?

→なぜ _____ になりたいのですか？

Step5 練習しよう！

- ・ Model Dialog の下線部を入れ替えて練習しよう！
- ・ ペアが話してくれたことをメモしよう！

名前			
将来の夢			
やること			
ペアが言った Follow-up Question			
あなたの返答			

名前			
将来の夢			
やること			
ペアが言った Follow-up Question			
あなたの返答			

【評価表：Evaluation Form (Speaking test)】

観点	Criteria (評価基準)	得点
(1) 流暢さ	・ 3 分間、スムーズに話し続けることができた。 ・ Communication Strategies を多く使うことができた。	7
	・ 3 分間、おおむねスムーズに話し続けることができた。 ・ Communication Strategies を使うことができた。	5
	・ 3 分間、時々つかえたり沈黙があったが、最後まで話し続けることができた。 ・ Communication Strategies をあまり使えなかった。	3
	・ 3 分間、話し続けることができなかった。 ・ Communication Strategies を使うことができなかった。	1
(2) 内容	質問への回答に間違いなく答えることができた。	5
	質問への回答に 2 回までのミスで答えることができた。	3
	質問への回答に 3 回以上のミスをしてしまった。	1
(3) 正確さ	語彙の選択や文法に間違いがなかった。	5
	語彙の選択や文法事項にいくつか間違いがあったが、言いたいことは理解できた。	3
	語彙の選択や文法にたくさんの間違いがあった。	1
(4) 態度	大きな声ではっきりと積極的に話そうとした。 アイコンタクトができ、積極的に相手の話を聞こうとした。	5
	相手に聞こえる程度の声で話すことができた。 時々アイコンタクトを心がけ、相手の話を聞こうとした。	3
	相手に聞こえにくい声で話した。 アイコンタクトがとれず、相手の話も積極的に聞くことができなかった。	1

【評価表:Evaluation Form (Writing test)】

観点	Criteria (評価基準)	得点
(1) 構成 (表現力)	会話として不自然なところなかった。	5
	会話として不自然なところがあったが、大体の意味が通っていた。	3
	会話として不自然なところが多く、意味が通らないところが多かった。	1
(2) 正確さ (表現力)	既習語句や文法事項を正しく使い言いたいことがまとめられている。	5
	既習語句や文法事項に少し間違いがあったが言いたいことはまとめられていた。	3
	語彙の選択や文法にたくさんの間違いがあった。	1
(3) 語数 (関心・意欲 態度)	100 語以上書けている。	7
	80 語以上書けている。	5
	50 語以上書けている。	3
	50 語未満の語数である	1